
0004. 会話型宛先管理登録呼出し

業務コード	業務名
UOK11	会話型宛先管理登録呼出し

1. 業務概要

データ送受信処理方式が会話処理方式であり、出力パターンがI N Q型／E X Z型の宛先について、出力先の端末を出力情報コード単位に呼び出す。

呼び出された情報は、「会話型宛先管理登録（U O K）」業務により訂正を行うことを可能とする。

2. 入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

なし。

（3）端末管理DBチェック

入力された入力端末名が端末管理DBに存在すること。

（4）論理端末所有者DBチェック

①入力された入力端末名が論理端末所有者DBに存在すること。

②入力された入力端末名が入力者の所有する端末であること。

（5）出力情報コードDBチェック

入力された出力情報コードが出力情報コードDBに存在すること。

（6）会話型宛先管理DBチェック

入力された入力端末名と出力情報コードが会話型宛先管理DBに存在するか否かのチェックを行う。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-000000-000000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-000000-000000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）会話型宛先管理呼出情報編集処理

会話型宛先管理DBより編集処理を行う。

（3）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
会話型宛先管理呼出情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）